

事業者温室効果ガス削減報告書概要（第二計画期間） 第2年度分

1 事業所の概要

事 業 者 の 名 称	独立行政法人地域医療機能推進機構		
事 業 所 の 名 称	独立行政法人地域医療機能推進機構 仙台病院		
事 業 所 の 所 在 地	宮城県仙台市泉区紫山2丁目1-1		
主 た る 事 業	医療業		
事業者の該当要件	○	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
		条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
		条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	(1) エネルギーの推進 エアコンの適正な温度設定を継続します。 温室効果ガス排出抑制に効果のある省エネルギーに積極的に取り組みます。 (2) 省資源化の推進 コピー用紙の再利用を推進します。 会議の資料は、両面印刷を積極的に活用します。 詰め替え可能製品（リサイクルトナー等）使用を推進します。 個々の職員が節水、節電に努めます。 (3) 廃棄物の適正管理と減量化の推進 びん・カン・ペットボトル等の分別回収の徹底をします。医療廃棄物及び一般廃棄物の適正な管理に努めます。		

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの排出状況及び削減目標・非化石エネルギーの使用割合目標	基準年度	2022年度	基準排出量	3,456 t-CO ₂	基準原単位	0.1048
	目標年度	2025年度	目標排出量	3,352 t-CO ₂	目標原単位	0.1017
			削減率	3.00 %	削減率	2.95 %
		非化石エネルギーの使用目標割合	非化石電気	0.00 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2023年度	排出量	3,681 t-CO ₂	排出原単位	0.1116
			削減率	-6.52 %	削減率	-6.49 %
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	28.66 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
	排出量等の増減理由 新型コロナウイルス感染症流行期はコロナ患者受け入れのため、1病棟をコロナ病棟として取り扱っていたため、入院患者数に限りがあり、電力等の使用量は少なかった。コロナが5類扱いとなつてからは入院患者も増え、病棟稼働率は上向き、電力等の使用量が増となった。					
	第2年度	2024年度	排出量	3,663 t-CO ₂	排出原単位	0.111
			削減率	-5.99 %	削減率	-5.92 %
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	13.00 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
	排出量等の増減理由 新型コロナウイルス感染症流行期はコロナ患者受け入れのため、1病棟をコロナ病棟として取り扱っていたため、入院患者数に限りがあり、電力等の使用量は少なかった。コロナが5類扱いとなつてからは入院患者も増え、病棟稼働率は上向き、電力等の使用量が増となった。					
	第3年度	2025年度	排出量	t-CO ₂	排出原単位	
			削減率	%	削減率	%
		非化石エネルギーの使用割合	非化石電気	%	その他非化石エネルギー等	%
	排出量等の増減理由					

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	82 %	目標年度	96 %
	第1年度	82 %	実施状況の説明等	病院の新築移転により、大型機器は更新され機器の効率化は図られた。一方で、新築移転時はコロナ禍であり入院患者の制限により患者数は少なかったことから、エネルギー機器の稼働も抑えられていた。コロナが5類になり入院患者が増え、これからが通常営業といえる状況であり、エネルギー機器の効率的使用方法は模索段階である。
	第2年度	89 %	実施状況の説明等	病院の新築移転により、大型機器は更新され機器の効率化は図られた。
	第3年度	%	実施状況の説明等	

選択対策の実施状況	項目	実施状況
	ボイラーの運転効率管理	実施済
	蒸気トラップの管理	実施済
	外気冷房	実施済
	熱源設備 冷却水温度の適正管理	実施済
	熱源設備 冷却水の水質管理	実施済
	冷温水ポンプの回転数制御、自動流量制御	実施済
	窓の断熱性向上	実施済
	エコドライブ教育実施	実施済
	デマンド管理	未実施
	変圧器の負荷率管理	未実施

その他の対策の 実施状況	項目	具体的な取組内容	実施状況
	森林の保全・緑化の推進	芝張りの面積を増やし、敷地内の緑化を推進するとともに植栽の保全管理を推進する。	実施済
	グリーン調達の実施	物品の調達にあたりエコマーク等の活用に努める。機器類等についてはできる限り修理等を行い、不要な危機については機構内の他病院と情報を共有し譲渡するなど長期間の使用に努める。	実施済
	従業員の自動車利用の抑制、公共交通機関の利用促進	駐輪場を整備し、近隣に住む職員の自転車等での通勤を推奨し自家用車利用の抑制を図る。	実施済
	その他地球温暖化を防止する対策の実施	院内照明のLED化	実施済
	その他地球温暖化を防止する対策の実施	ボイラーの更新	実施済
	廃棄物削減対策の実施	紙・びん・缶・ペットボトル等の分別回収の徹底とリサイクルの促進	実施済